

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 3 月 30 日

事業所名 放課後等デイサービス オールスター

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			安全に活動出来るように配慮しています。	
	2	職員の配置数は適切である	4	3		配置基準は満たしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	2		ビルへの入り口は、段差があります。施設内バリアフリー(トイレは5cmの段差有)でエレベーター完備しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	2		日々の日案、業務日誌、全体ミーティングを行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	1		時間を設け面談し、内容は必要に応じスタッフ間で共有し改善に努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	2		公開済です。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	1		第三者機関を設置しています。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	2		事業所内外で研修へ参加しています。	
適切な	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	1		個々のニーズや将来への見通しを基に作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1		独自の様式で必要な支援を模索しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1		職員で活動内容を検討し共有しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	2		風土の催し物や季節のイベントを取り入れ児童からも聞き取りをしています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	2		毎日、終礼のミーティングで個別の課題について話し合い支援に反映させています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	1		個別活動と集団活動の両方の視点から個別支援計画書を作成し、職員で共有しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
支援の 提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	2		前日の支援終了後に活動内容や課題の多い児童への留意点について確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1		終礼時に、毎日ミーティングを行い支援の振り返りと、支援内容を検討しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			業務日誌の記録に漏れがないか、各支援員で確認しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	1		個別支援計画が児童の課題に沿っているか、6カ月毎にモニタリングをし、半年に1回の支援計画の更新を行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	6	1		支援に反映させる為にガイドラインの総則をスタッフに配布し、周知しています。	
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			児童発達支援管理責任者や管理者、もしくは療育現場で関りの多いスタッフが会議に参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	1		送迎時に毎回学校での様子を聞き支援に反映させると同時に父兄様に連絡をしています。緊急時は即座に電話連絡をしています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	4		契約書の中に主治医を記載してもらい欄があり緊急時に備えています。	現在、医療的ケアが必要な児童の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	2		電話での聞き取りや必要に応じて担当者会議などで情報提供してもらい支援に生かしています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	3			障害福祉サービス事業所へ移行する前例がありませんが、今後そのような展開があれば情報提供していきます。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3		並行利用している場合には連携を行っています。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	5		以前は季節のイベント等を学童と共同で行っていましたが、現在はコロナ感染予防により行っていません。	コロナの影響がなくなれば再開したいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	5	1		現在はありませんが、必要に応じて参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	1		送迎時や電話連絡で毎日、連絡を行い保護者の方の要望も聞き入れています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	2		保護者との会話の中で対応策を伝えています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		利用を始める前に契約書の説明を通して運営方針や支援内容、利用者負担などについて伝えています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1		随時、電話や連絡帳のやり取りを通し相談に応じています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	2		行事を行うなどして場を設けています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	1		苦情解決責任者を記載し、第三者委員についても記載しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1		メールにて利用予定表に行事予定を入れて伝えています。会報は発行していません。	
	35	個人情報に十分注意している	7			全職員に秘密保持の誓約書を頂いています。その他ミーティング時においても啓発しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1		必要に応じて各父兄に合わせた伝達方法を工夫し伝えています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	2		現在はコロナ感染予防のため行っていませんが、今後行っていきたいと思います。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルを策定しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			避難訓練を定期的に行っています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	1		事業所内研修等で周知しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	1		契約時に、やむを得ず身体拘束を行う時がある事を説明し了解を得ています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	2		保護者よりの情報提供に基づいて行っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	2		全体ミーティングで話し合っています。	